

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	政策局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	地域活力推進室
	施策	離島の振興	電話番号	087-839-2143	
	基本事業	交流・定住人口の拡大	事業実施主体	市	
	事務事業	大島振興方策推進事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	大島におけるこれまでのハンセン病療養所としての歴史等を後世に伝えていくとともに、瀬戸内国際芸術祭を契機として育まれた芸術関係者を始めとする島外の人々との交流を更に活性化するなど、大島の振興を図るため、「大島振興方策」に掲げる具体的施策・事業を計画的に実施する。				
6年度概要	情報発信事業				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の種類	ソフト事業（法律による実施義務無）	


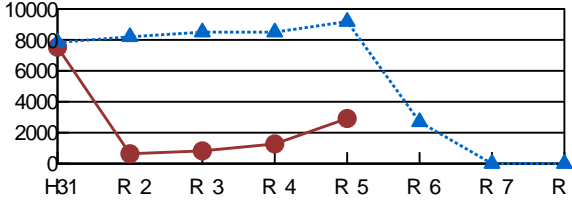
【事業の目的】

対象（何を）	市民等（住民、島への渡航者）
意図（どのような状態にしたいか）	ハンセン病療養所としての歴史の伝承、住民と島外の人々との交流の活性化

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
大島交流イベント開催回数（地域振興課実施分）	回	0	0	1	0	0

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
大島交流イベント参加者数（年間総数）	人	目標値	8,500	8,500	9,184	2,700	9,184
		実績値	824	1,273	2,918		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症防止のための乗船人数制限等の影響で、目標を達成できなかった。 							(達成度) 31.8% 11点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	3,775	3,742	9,785	9,885
（事業費）	[千円]	0	0	0	100
（職員人件費）	[千円]	3,775	3,742	9,785	9,785

【評価】

評価ランク (A～D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	改善継続
-------------	---	---------------------------	------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

感染症防止のための渡航制限が継続する中で、大島交流イベントを継続するとともに、新たな大島交流企画として、地元小学校と連携しながら、これまでの授業での『人權の学び』に加え、大島で発掘された文化財を通じて、大島の様々な歴史や美しい自然についての学習会を実施した。
今後も、関係機関と連携しながら、より多くの市民等が大島との関わりを持てるよう、島外の人々との交流を促進し、島の魅力を発信していく機会を創出していく必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後の大島振興方策の内容、スケジュール等について、住民や国、市民活動団体、民間事業者等と十分に協議した上で、実施する。